

■標準仕様とC仕様についての捕捉説明

標準仕様＝伝送距離200m/制御点数128点

C仕様＝伝送距離200m/制御点数256点

となりますが、現在は一部の機種を除き、標準仕様とC仕様はまったく同じものです。

* C仕様はシールを貼って対応

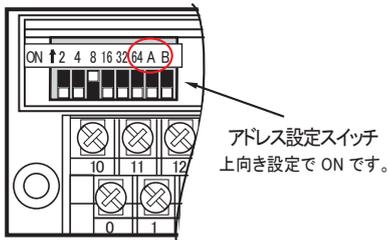
よって、標準仕様とC仕様の混在はもちろん可能です。

ただし、10年以上前に出荷していたターミナルは128点までしか設定できませんのでご注意ください。

詳細は下記をご参考いただきご理解ください。

過去

●アドレス設定スイッチ



●アドレス設定方法

アドレス	スイッチの設定					
	2	4	8	16	32	64
0						
2	○					
4		○				
6	○	○				
8			○			
10	○		○			
⋮	⋮	⋮	⋮	⋮	⋮	⋮
94	○	○	○	○		○
96						○

○印はON、無印はOFFの設定

* スイッチAは予備、BはセカンドID設定用です

* 128のアドレススイッチを備えていません

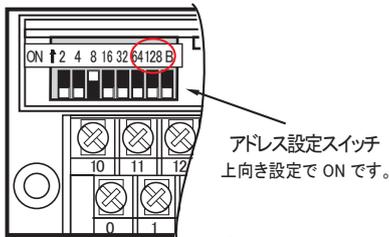
●スイッチBの設定

状態	ID番号の変化
OFF	ID=アドレス
ON	偶数アドレスのとき ID=アドレス+1
	奇数アドレスのとき ID=アドレス-1

ID: 断線位置検出のための識別番号

現在

●アドレス設定スイッチ



●アドレス設定方法

アドレス	スイッチの設定						
	2	4	8	16	32	64	128
0							
2	○						
4		○					
6	○	○					
8			○				
10	○		○				
⋮	⋮	⋮	⋮	⋮	⋮	⋮	⋮
128							○
⋮	⋮	⋮	⋮	⋮	⋮	⋮	⋮
224						○	○

○印はON、無印はOFFの設定

* スイッチBはセカンドID設定用です。

●スイッチBの設定

状態	ID番号の変化
OFF	ID=アドレス
ON	偶数アドレスのとき ID=アドレス+1
	奇数アドレスのとき ID=アドレス-1

ID: 断線位置検出のための識別番号

現在は128点と256点の違いがないので、
下記同色枠の仕様同士は混在可能で中身も同じだと考えてよい

仕様	点数/距離によるユニット仕様分類					
	基本仕様	S仕様	Z12仕様	C仕様	M仕様	Z58仕様
入出力点数	128	128	128	256	256	256
伝送距離(m)	200	500	1000	200	500	1000

* 機種により例外があります